

子ども・子育て全国フォーラム2023

～すべての子どもの健やかな育ちをまもるために～

趣 旨

令和4年に生まれた子どもは77万747人と過去最低を記録した一方、児童相談所における児童虐待相談対応件数は21万9,170件で過去最多を更新しました。また、ひとり親世帯の子どもの相対的貧困率は44.5%にのぼることなどからも、子ども・子育て家庭をめぐる社会・経済環境は非常に厳しいものとなっています。

令和5年4月、次代を担うすべての子どもが自立した個人として等しく健やかに成長し、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現をめざす「こども基本法」が施行されるとともに、その施策推進の司令塔としてこども家庭庁が創設されるなど、子ども・家庭福祉施策は大きな転換期を迎えています。

令和6年4月に施行される改正児童福祉法は、児童虐待相談対応件数の増加など、子育てに困難を有する世帯がこれまで以上に顕在化してきている状況を踏まえ、地域の子育て世帯に対する包括的な支援のための体制強化等をはかるため、こども誰でも通園制度や、母子保健と育児相談支援を担うこども家庭センター、地域子育て相談機関の設置、新規3事業の創設を含む家庭支援事業の拡充、さらには児童福祉施設としての里親支援センターを創設する等としており、その施行が目前に迫っています。

こうした状況のもと、すべての子どもの健やかな育ちをまもるため、子どもの育ちや子育て家庭にかかわる保育、子ども家庭福祉の関係者が一堂に会して改正児童福祉法の施行を踏まえた地域における多様な子ども子育て支援の実践の促進、地域関係者・機関等の連携・協働による誰一人取り残すことのない支援の実現に向けて本フォーラムを開催します。

主 催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育協議会
全国保育士会
全国児童養護施設協議会
全国乳児福祉協議会
全国母子生活支援施設協議会

後 援

こども家庭庁
全国里親会、全国児童家庭支援センター協議会、
全国児童自立支援施設協議会、全国児童心理治療施設協議会、
全国自立援助ホーム協議会、日本ファミリーホーム協議会

(予定)

期 日

令和6年 **3月13日** (水) **10:30** 開会

会 場

「**全社協・灘尾ホール**」他
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB階
TEL: 03-3581-6503 FAX: 03-3581-6509 (児童福祉部)

参 加 費

10,000円 (税込み・昼食代別)

プログラム

時間	プログラム
10:00～10:30	受付
10:30～10:40	開会 全国社会福祉協議会 副会長 ^{ふるいち} 古都 賢一
10:40～11:00	あいさつ 加藤 鮎子 内閣府特命担当大臣 (こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画)
11:00～12:00	基調講演「すべての子どもの育ちを支える地域づくり」 全国社会福祉協議会 会長 村木 厚子
12:00～13:00	休憩
13:30～15:30	分科会 【第1分科会】 保育所・認定こども園等による地域の子ども・子育て家庭への支援 (実践報告) ① 「こども誰でも通園制度」の創設に向けた取り組み、課題等 シャローム保育園(神奈川県横浜市) 副主任 谷畑 伴子 氏 ② 小中学校との連携・交流を通じた育成と不登校生への支援 幼保連携型認定こども園明照保育園(愛知県豊橋市) 理事長・園長 中島 章裕 氏 ③ 身近な相談機関としての保育所・認定こども園の取り組み 幼保連携型認定こども園平和の園(大阪府堺市) 施設長 篠崎 直人 氏 (講師) 武庫川女子大学心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授 倉石 哲也 氏 ----- 【第2分科会】 これからの社会的養護関係施設の役割・機能 (実践報告) ① 社会的養護関係施設における里親支援の現状と期待 特定非営利活動法人キーアセット 代表 渡邊 守 氏 ② 乳児院における里親支援の取り組み 二葉乳児院(東京都新宿区) 副院長 長田 淳子 氏 ③ 母子生活支援施設における妊娠期からの切れ目のない支援 ボ・ドーム大念仏ダイヤモンドルーム(大阪府大阪市) 産前・産後母子支援事業室長 廣瀬みどり 氏 ④ 施設の地域分散化、地域子育て支援の取り組み 睦の家(兵庫県丹波市) 施設長 小田 敏治 氏 (講師) 子どもの虹 情報研修センター 副センター長 増沢 高 氏 -----

【第3分科会】

子どもの権利擁護、意見形成・表明等

(実践報告)

- ① 「保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト」を用いた保育の振り返り

全国保育士会 副会長 **北野 久美** 氏

- ② 児童養護施設における意見表明を支える取り組み

かのや乳児院 施設長 **軀川 恒** 氏

- ③ 母子生活支援施設における権利ノートの取り組み

きーとす岐阜 (岐阜県岐阜市) 主任母子支援員 **萩原かおり** 氏

(講師)

関西大学人間健康学部人間健康学科 教授 **山縣 文治** 氏

15:30 ~ 15:45 移動・休憩

15:45 ~ 16:45 **全体フォーラム**

「社会全体で子どもの命を守り、育むための提言」

全国保育協議会

副会長 **伊藤 唯道**

全国保育士会

会長 **村松 幹子**

全国乳児福祉協議会

会長 **平田ルリ子**

全国母子生活支援施設協議会

会長 **荒井 恵一**

全国児童養護施設協議会

副会長 **則武 直美**

(チューター) 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科

特任教授 **柏女 霊峰** 氏

16:45 ~ **閉会**

全国社会福祉協議会 常務理事 **笹尾 勝**

参加等の申込み

- (1) 締切 令和6年2月29日(木)

(受付は先着順。締切前でも定員(200名)に達し次第、締め切らせていただく場合があります。)

- (2) 参加申込申し込み 名鉄観光サービス(株) MICE センターにて受け付けます。

下記専用の申込サイトよりお申込みください。

申込サイト <https://www.mwt-mice.com/events/kk-forum2023>

(詳細は申込サイトトップページをご覧ください)

・お申込み時に入力されたメールアドレスに申し込み完了メールおよび参加費等お振込のご案内メールをお送りします。案内に従って参加費等のお振込をお願いします。

- (3) 変更・取り消しについて

参加取り消しにあたり、ご入金いただきました参加費の返金対応はいたしかねます。資料の送付をもって代えさせていただきます。

【申込締切日迄】お申込みの際にご登録いただいたメールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」し、各自、変更等お手続きをお願い申し上げます。

【申込締切日後】申込サイトのトップ画面の「お問い合わせ」ボタンより変更等の内容をご記入いただき、お送りください。

- (4) その他

会場には手指消毒液を設置して感染防止対策を徹底します。

また、地震発生時等、非常時には新霞が関ビル管理センターとの連携のもと、避難経路等を案内する等、事故防止策を講じることとしています。

必要な配慮について

手話通訳、要約筆記を希望される方や、車いすを使用するなど参加にあたり配慮が必要な方は、申込時の所定欄よりご選択お知らせください。

その他、不明な点やご要望がありましたら、事務局まで事前にお問合せください。

申込時記入事項の取り扱い

サイトに入力された個人情報は、名鉄観光サービス株式会社 MICE センターが申込者との連絡の際に使用します。また、事務局に提供されます。

事務局では、サイトに入力された事項のうち、「都道府県名」「所属先」「氏名」「職名」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷します。なお、参加者名簿は、参加者相互の情報交換を図るための基礎的資料とすることが目的です。

問い合わせ先

(1) フォーラムの内容等（事務局）

全国社会福祉協議会 児童福祉部
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 4階
TEL：03-3581-6503 FAX：03-3581-6509
E-MAIL：z-jido@shakyo.or.jp

(2) 参加申込等

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター（担当：下枝、富永、柴田）
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB階
TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119
営業時間：月～金曜日 10:00～17:00 土曜・日曜・祝日休業

